

A1-5 如何道歉

【阿k u 待ち合わせの時間に遅れ、携帯で連絡する。】

A：阿K U B：先輩

A：先輩、阿K Uですが、すみません。実は約束の時間に15分ほど遅れそうなんです。

B：そう、どうしたの？

A：今、バスの中なんですけど、事故があったらしくて、道が渋滞していて、バスがなかなか進まなくて。この調子だと15分ぐらいしたらつくと思うのですが。申し訳ありませんが、すこし待っていていただけますか。

B：そうですか。じゃあ、気をつけて。

A：本当にどうもすみません。

A：お待たせして、すみませんでした。

B：大変でしたね。じゃあ、行きましょうか。

【阿K U レポートが遅れてしまったことを、先生に謝罪する】

A：阿K U B：先生

A：先生、この度はレポートの提出が遅れてしまって、大変申し訳ございませ

んでした。レポートを持ってまいりました。

B：はい。次回からは気をつけてくださいね。

A：はい。本当に申し訳ございませんでした。

當問題發生時，日本人會先道歉。常看見記者會上當事人先深深一鞠躬表示歉意再說明原委。所以常常聽得到「すみません」「申し訳ない」。不論是不是真的自己不對，日本人會先表示歉意，不會滔滔不絕的說明是因為交通事故導致遲到等等。上述的對話是典型的道歉模式，先道歉、接著說明理由、再一次道歉。除此之外，日本人也會透過語氣、表情讓人感受到他的誠意。

